

失格基準価格算出例

平成24年度の低入札価格調査制度における失格基準価格の算出式を以下のとおり改正します。

失格基準価格＝

調査基準価格以下で調査基準価格の95%までの範囲の中央値となる入札額の98%の額を失格基準価格とする(単位は円止め)。この範囲の入札が無い場合、調査基準価格と同額とする。

【注】「中央値となる入札額」とは、調査基準価格以下で調査基準価格の95%までの範囲の入札額を金額順に並べ、その真ん中の順位の入札額とする。なお、金額順に並べる入札の件数が偶数のときは真ん中2つの入札額の平均額とする。

算出例

案件1

予定価格	50,000,000	①
調査基準価格	42,500,000	②
調査基準価格×0.95	40,375,000	③
失格基準価格	40,670,000	⑤

④の額×0.98 1円未満切捨て

No	入札業者	入札額	結果	備考
1	A者	43,000,000		
2	B者	42,500,000		←調査基準価格
3	C者	42,500,000		
4	D者	42,000,000		
5	E者	41,500,000		
6	F者	41,500,000		←中央値
7	G者	41,000,000	落札候補	
8	H者	40,500,000	失格	←失格基準価格
9	I者	40,500,000	失格	
10	J者	40,500,000	失格	←調査基準価格×0.95
11	K者	40,000,000	失格	
12	L者	40,000,000	失格	

中央値 41,500,000 ④

※総合評価の場合は失格者を除いた者の中で評価値が最も高い者が落札候補となります。

案件2

予定価格	50,000,000	①
調査基準価格	42,500,000	②
調査基準価格×0.95	40,375,000	③
失格基準価格	39,589,550	⑤

④の額×0.98 1円未満切捨て

No	入札業者	入札額	結果	備考
1	A者	43,000,000		←調査基準価格
2	B者	40,450,000		
3	C者	40,430,000		
4	D者	40,400,000		
5	E者	40,400,000		
6	F者	40,395,000		
7	G者	40,390,000		
8	H者	40,380,000		
9	I者	40,375,000		←調査基準価格×0.95
10	J者	40,000,000		
11	K者	39,800,000	落札候補	
12	L者	39,000,000	失格	←失格基準価格

中央値(真ん中2つの入札額の平均額) 中央値 40,397,500 ④
端数処理せず

※総合評価の場合は失格者を除いた者の中で評価値が最も高い者が落札候補となります。

案件3

予定価格	50,000,000	①
調査基準価格	42,500,000	②
調査基準価格×0.95	40,375,000	③
失格基準価格	42,500,000	④

調査基準価格と同額

No	入札業者	入札額	結果	備考
1	A者	45,000,000		
2	B者	44,000,000		
3	C者	43,000,000	落札候補	←調査基準価格、失格基準価格
4	D者	40,000,000	失格	←調査基準価格×0.95
5	E者	39,800,000	失格	
6	F者	39,000,000	失格	

※調査基準価格と調査基準価格×0.95の範囲に入札がないため、調査基準価格が失格基準価格となります。
※総合評価の場合は失格者を除いた者の中で評価値が最も高い者が落札候補となります。